



31st

藤枝南ロータリークラブ 会報

例会：毎週金曜日
会場：小杉苑 藤枝市青木2-35-30
TEL : 054-641-3321

事務局：藤枝商工会議所内 藤枝市藤枝4-7-16
TEL : 054-646-3919 FAX : 054-643-2000
E-mail : jimukyoku@fujieda-south-rotary.jp

2021-22年度

会長：竹田敏和 幹事：望月 誠
副会長：樽井 勉 副幹事：鈴木寿幸

例会 第1434回 通常例会/小杉苑

ソング：われら日本ロータリアンの歌、たきび ソングリーダー：古川賢吾君

■ 会長挨拶

竹田敏和君



今年度のテーマは環境問題です。本日は藤枝市環境政策課 飯塚課長をお招きして藤枝市の取り組み、私たちが個人として、また企業人として取り組んでいかななくてはならないことをお話しさせていただきます。

今、イギリスにおいて COP26 が開催されています。COP とは、地球温暖化対策の枠組みを決める国際会議のことで「Conference of the Parties」の略語で 26 は会議が何回目かを示しています。1995 年からほぼ毎年開催されていて、現在 197 の国と地域が加盟しています。1997 年、京都で COP3 が開かれ先進国に温暖化ガスの削減を義務づけた「京都議定書」がまとめられました。2015 年には COP21 で「パリ協定」が採択され、産業革命からの気温上昇を 2 度未満に抑え 1.5 度以内にする努力目標が定められましたが、パリ協定には削減義務はありませんでした。

今回の、COP26 では「パリ協定」の達成へ向け 2030 年目標を実現するための道筋が描けるかが焦点となっています。気候変動に関する政府間パネル (IPCC) は地球の気温上昇を産業革命前より 2 度未満にするには、30 年時点の温暖化ガス排出

量を 10 年比 25%削減、1.5 度以内にするには 45%削減する必要がありますと説明しています。しかし、現状では 16%増加することになってしまいました。

中国と米国は国別の温室効果ガスのトップ 2 ですが、バイデン大統領が COP26 の会場で演説したのに対し、中国の習近平国家主席は欠席し足並みの乱れが懸念されていましたが、米中両政府は 10 日、パリ協定の目標達成に協調して取り組むとの共同宣言を発表しました。このことは、今後に向け明るい材料になりそうです。今回の COP26 でどのような決定がなされるか注視していきたいと思っています。

■ 出席報告

佐野博己君

本日のホームクラブ出席者	前回の補正出席者
48/51 94.11%	45/51 88.23%

(1)欠席者 (事前連絡とメイクアップをどうぞ)

○川口君 ○村松君 ○渡邊博君

(1)メイクアップ者

桑原茂君 (島田) 渡辺哲朗君 (島田)

食事準備数	食事提供数	残	累計残
51	51	0	8

パーフェクト例会数: 😊😊😊😊😊😊😊😊😊😊



欠席連絡は、前日までお願いします

■ スマイルBOX

佐野博己君

- ・次年度公共イメージ向上委員会の委員長に指名されました。仕事の内容をこれから勉強していきます。 若林秀典君
- ・女房の誕生日プレゼントと結婚記念日のプレゼント頂きました。目出たい様な目出たくない様な！！毎年そんな気持ちで迎えるのは私一人でしょうか？ 飯田敏之君
- ・結婚記念日プレゼントありがとうございました。おかげ様で忘れずにすみしました。21年目、盛大に感謝を伝えたいと思います。 加藤智之君
- ・市長表彰のお祝金有難うございます。全額ニコニコボックスにいれさせていただきます。 朝比奈潔君
- ・ありがとうございます。 桑原茂君

スマイル累計額 420,000円

■ 外部卓話



藤枝市役所環境政策課課長 飯塚正典様

京都議定書を経て、パリ協定より環境問題が特に注視され始められるようになりました。藤枝市では、「ゼロカーボンシティ表明」を行い「廃プラ・食品ロスゼロ」を目指して活動しております。ロータリーの皆様とはこの活動の一環として、環境に対しての横断幕作成と設置、そして、12/17もったいないアクションデー普及PR活動と一緒に取り組んでいただいております。小さい活動を積み重ねていき、環境活動をロータリーの皆様と一緒に考えていきたいです。現在、藤枝市の進めておりますことをご報告させていただきます。「中心市街地活性化」におきましては、駅北駅南ともに都市再開発が進んでおりま

す。「4K重点施策」として健康・教育・環境・危機管理の4点を重点的に進めております。この中でも環境においてはごみの排出量少なさ全国7位となっております。県内では掛川市に次ぐものとなっておりますが、ごみの回収有償で行っているところもある中、藤枝市は無償で見えていただくおそらく全国1位であります。また、「ICTを活かしたまちづくり」も事業として進めております。藤枝市の環境政策の基本計画の中では、世界中で問題になっている廃プラスチック問題に関しての計画も進めていく予定であります。環境日本一のまち「未来に輝く 持続可能な環境行動都市・ふじえだ」を目指す将来像とし、「地球にやさしいまちづくり」、「ものが循環するまちづくり」、「自然とともに安心して暮らせるまちづくり」、「みんなで考え行動するまちづくり」を基本目標として藤枝版SDGsを策定し進めてまいります。

環境問題の現状と課題として

- ① 温暖化対策・ごみ減量化・生物多様性の確保
- ② 東日本大震災と日本のエネルギー政策ということで、大震災で原子力発電所が機能しなくなってしまったのと原子力での環境の問題がありました。そこでもとめられるのは環境配慮型エネルギー「RE100」脱炭素エナジーという使用する電力の100%を再生可能エネルギーにより発電された電力を活用することを目標とします。
- ③ 廃棄問題の実情と、ごみ減量化に対する自覚と責任ということで、今までは3R（リデュース、リユース、リサイクル）が推奨されていましたが、藤枝市は6R（リフューズ、リフォーム、リペア）を推進していきます。
- ④ 循環型社会形成推進基本法の制定、使用する人だけでなく生産する側にも責任があるということで、物が作られるところから環境を考えていきます。

現在、世界の二酸化炭素排出量は中国・アメリカが大半を占めております。日本は全体の3.5%で全世界5位に位置し、高い位置にあります。中国はCOP26には参加しませんでした。今環境対策についてアメリカとの共同宣言を行い、脱炭素の行動が進んでいくと思われま。世界の平均気温の変化は、化石燃料に頼ったまま(SSP5-8.5)になると2100年には平均気温が5℃上昇する試算が出ています。持続可能な開発を行う、排出量が非常に少ないシナリオ(SSP1-2.6 または

1.9)になることで横ばいから徐々に下がる傾向になっていきます。

地球温暖化が及ぼす影響は、海面水位の上昇、大型台風の発生や生態系への影響、いままで収穫できていた作物が収穫ができなくなることも考えられます。そして、人への影響も出てきます。そのための対策取り組みとしてCO₂を減らすことと同時に変化する気候に備えることも必要となります。

CO₂等の温室効果ガスの排出による影響は全世界の課題になっており、2015年9月国連が採択したSDGsに、気候変動対策が目標として定められました。そして、2015年12月パリで開催されたCOP21で、温室効果ガスを削減して、21世紀末の気温上昇を2℃未満に抑えるパリ協定が採択されています。

国内の電力依存は震災前までは、化石燃料が使われる火力発電が大半を占めていましたが、現在は再生エネルギーの割合が大きくなっており、2030年には非化石での電力が60%を占めるような推移になっております。再生可能エネルギーだけでなく、水素・アンモニアを燃料とした発電も期待されております。

現在、補助金はなくなってしまいましたが、太陽光発電は再生可能エネルギーでの割合も多く、藤枝市では、家庭用の燃料電池が補助金の対象となっております。新築の方が取り付けるケースが多くなっており、商品としてはまだ高いものとなっております。

現在、1年間のごみの収集量は28,199トンになります。藤枝市の人口の推移は14万人くらいで横ばいになっておりますが、ごみ収集量は減っています。人口10万人以上50万人未満の238自治体の中でも7番目に少ない自治体となっております。

藤枝市では、生ごみの資源化を進めており、一部地域では生ごみを分別して肥料にしたりして燃やすごみを減らしております。そして、全国初となる試みとして、下水処理施設に生ごみを下水処理過程における発酵促進剤として受け入れるように研究中で、生ごみをスラリー（発酵促進剤）化して浄化センターで消化ガスとして乾燥機を回すというプロジェクトを計画しております。

例会プログラム

例会日	クラブ行事	摘要
11/19(金) 第1435回	交流例会	小杉苑
11/26(金) 第1435回	早朝例会	
12/3(金) 第1437回	クラブ年次総会	理事会
12/10(金) 第1438回	外部卓話	小杉苑

今週の一言

内山淑夫君



5年近くフィットネスに通いましたが、体重は減らず、体力もさほど替わらず、あちらも回復せず、血糖値も数百止まり。

そんなときに川口先生から匕首を突きつけられて、ハイ、即入院と脅され、えいやっと気分転換に河岸を換えて、これからの運動は郷土の宝、蓮華寺池公園にしようと決め、ここで走ることになり、早くも1年が経ちました。

郷土資料館の横の階段を駆け上り、芝生の丘を経て、古墳の山頂までをマシラのごとく走り抜け、そのまま同じコースを駆け下ります。ある方は、あまりにお早くてお姿が見えないくらいだと絶賛。またある方は、神々しくて、つい手を合わせてしまいましたと泣きながら抱きついてきました。そしてまたある方はハンカチを差し出し、お使い下さいと宣いました。

だもんで、近く宗教法人を立ち上げれば、蓮華寺池神光教とでも名付け、運勢占い、迷い人探し、私営宝くじ販売、産業廃棄物収集、老人お見合い斡旋、10円まんじゅう製造販売などあらゆる事業展開が走馬燈のように思い浮かびます。

これもひとえに川口先生の匕首のおかげです。だもんで、私の推しは、川口先生と匕首、です。

表彰 藤枝市産業振興功労



委嘱状 第2620地区2022~23年度
公共イメージ向上委員長

